

EU米国間プライバシーシールドフレームワークに関するオートデスクの方針

発効日：2016年9月30日

Autodesk, Inc.および米国国内のAutodesk, Inc.子会社（以下、総称して「オートデスク」）は、以下に記載されている個人情報の収集、使用、開示について規定する「EU-U.S. Privacy Shield Framework」（EU米国間プライバシーシールドフレームワーク）および「U.S.-Switzerland Safe Harbor Framework」（米国スイス間セーフハーバーフレームワーク）の原則を順守します。プライバシーシールドおよびセーフハーバーの原則の適用対象となる以下に記載されている個人情報に関するオートデスクの義務は、米国連邦取引委員会の執行力と調査権限の影響を受けます。プライバシーシールドフレームワークに関する詳細は、こちらでご確認いただけます。セーフハーバーフレームワークに関する詳細は、[こちら](#)でご確認いただけます。プライバシーシールドへの参加企業一覧は、<https://www.privacyshield.gov/list>にアクセスしてご確認ください。

適用範囲：本方針は、Autodesk, Inc.および米国国内のAutodesk, Inc.子会社が、欧州経済領域およびイスラエルから受領したお客様から提供された、もしくはお客様に関する個人情報すべてに適用されます。オートデスクは、この個人情報に関連する本方針を順守します。

処理の目的：お客様ご本人様が当社に登録する際、当社から購入を行う際、当社に問い合わせる際、および当社製品を使用する際、オートデスクはご本人様にサービスを提供するために収集する個人情報を処理します。収集する個人情報の種類や個人情報の用途は、製品によって異なります。また、収集する個人情報の種類や個人情報の用途は、[オートデスクのプライバシーポリシー](#)に記載されています。

第三者への転送：オートデスクは当社のプライバシーポリシーに記載されている特定の状況下において、第三者と個人情報を共有する場合があります。プライバシーシールド下においてのオートデスクの義務は、当社が事業を運営することや、お客様へのサービス提供を支援する代理店としての役割を果たす第三者にも及びます。代理店としての役割を果たす第三者が本方針と相反する方法で本方針の対象となる個人情報を処理する場合、オートデスクが責任を負うものとします。ただし、損害を引き起こしている事象に対する責任がオートデスクにない場合を除きます。

また、国家安全保障や法執行の要件を満たす目的など、国家の諸機関による法的要請に応じるため、当社は個人情報を開示する場合があります。

アクセスする権利、使用制限、および開示：お客様ご本人様には、ご自身の個人情報にアクセスし、その使用および開示を制限する権利があります。[オートデスクのプライバシーポリシー](#)には、[これらの権利を使用する方法の一部が記載されています](#)。ご自身の個人情報へのアクセス、修正、削除、または使用や開示の制限を求める場合は、以下に記載されている情報を使用して当社までお問い合わせください。当社がかかる要請を受け、お客様に代わり情報を処理する場合、オートデスクはお客様にその要請について問い合わせる場合があります。

紛争解決および仲裁のための独立機関: ご質問や苦情がありましたら、以下に記載されている情報を使用してオートデスクまでお問い合わせください。オートデスクは45日以内にお問い合わせに回答させていただきます。当社との話し合いで苦情を解決できない場合、お客様に費用負担が一切かからない形でお客様の苦情を審査する紛争解決のための独立機関として、オートデスクはでは[米国仲裁協会](#)を指定しています。お客様の苦情をオートデスクと直接解決できない場合や、紛争解決のための独立機関を通して解決できない場合、拘束力のある仲裁を求めることができます。仲裁手続きに関する詳細は、[プライバシーシールドのウェブサイト](#)にアクセスしてご確認ください。

お問い合わせ: 当社のプライバシーシールド順守に関連するご質問や苦情がある場合は、直接当社までメール (privacy.questions@autodesk.com) あるいは、以下の宛先に郵送でお問い合わせください。

Autodesk, Inc.
111 McInnis Parkway
San Rafael, CA 94903
USA